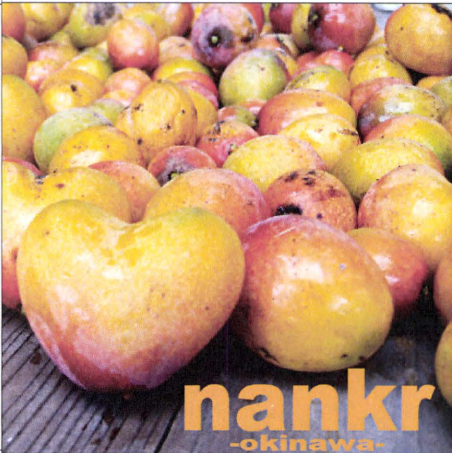




株式会社 ナンクリ
 〒893-1800 沖縄県那覇市旭町1-18
 電話番号 002161401
 使用期限 2014.09

この製品は、取扱い説明書を必ず読んでからご使用ください。
 ● 素材……………天然コムラサキ
 ● 形状……………コトコト
 ● 色……………白
 ● 加工……………チクチク加工
 ● コントールの使用は、1回につき1回限りです。その後、新しいコントールをご使用ください。
 ● コントールに入れたまま、お風呂に浸して使ってください。また、防虫剤等の揮発性物質と一緒に使わないでください。
 ● コントールの正しい使用法は、お風呂に効果的であり、エッセンスを含んだ他の多くの性質に優れています。効果は100%の効果を期待するものではありません。



nankr
-okinawa-

写真:HAJIME デザイン:nankr

nankr.jp



nankr.jp
沖縄発沖縄限定版

このコントールは厚生労働省エッセンス対策研究事業(研究代表者:加藤慶)により製作されました。

この製品は、取扱い説明書を必ず読みながらご使用ください。

- 素材.....天然コルク
- 縫製.....ウツドリ
- 縫製加工.....手縫い
- 縫製加工.....手縫い

● コントロールの使用法、1回につき1回分です。その前後、新しいコントロールをご使用ください。
 ● この製品に入れたまま、洗濯所に保管してはなりません。防虫剤の揮発性物質と一緒に保管しないでください。
 ● コントロールの正しい使用法、縫製に効果があり、エラスティックの多い特許生地を使用することで、100%の効果を保証するものではありません。

JIS規格品 一般的名称：男性向け縫製用コントロール

品名 コントロール

医療機器の分類管理番号：第219AFZX00111000号
 製造販売元：株式会社ナノクス 千葉県稲毛区生田町8-3-18
 製造番号 00216101
 使用期限 2014.09

ナノクス株式会社 東京都中央区本町1-11-11 ☎03-5647-7158



nankr
-okinawa-

場所:万座毛
写真:TOSHI デザイン:nankr

このコントロールは厚生労働省エラスティック研究事業(研究代表者:加藤慶)により製作されました。

nankr.jp
沖縄限定版

この製品は、取扱い説明書を必ず読んでからご使用ください。

- 素材……………天然コナラ
- 縫製……………縫製
- 色……………白
- 形、表面加工……………チヨウリツク

● コントラの使用は、1回につき1回限りです。その前後、新しいコントラをご使用ください。

● この袋に入れます。お掃除に使用していただき、また、防虫剤等の揮発性物質と一緒にご使用しないでください。

● コントラの使用は、避妊に効果的であり、エズを穿つ他の多くの性感染症に感染する危険を減らしますが、100%の効果を保証するものではありません。

【JIS適合品】 一般的名称：男性向け避妊用コントラ

品名 サラサズ 数 量 1コ

医療機器の登録管理医療機器
登録番号:第219AFBZX00111000号
製造販売元株式会社サラサズ 千葉県船橋区衛生前893-18
製造番号 00216J01
使用期限 2014.09

株式会社 サラサズ 東京都目黒区青丘1-11-12 03-5547-7158



場所: 読谷村
写真: TOSHI デザイン: nankr

このコントラは厚生労働省エイズ対策研究事業(研究代表者加藤慶)により製作されました。

nankr.jp 沖縄発行中継限定版



メーカー情報記載

この商品は、取扱い説明書を必ず読みながらご使用ください。

● 素材：天竺（ポリエステル）
 ● 縫製：縫製
 ● 色：黒

● 製造：加藤
 ● 企画：加藤

● 商品名：nankr

● 商品番号：nankr-001

● 商品サイズ：身長160cm～180cm、体重50kg～70kg

● 商品の特徴：通気性、吸汗速乾、抗菌防臭、UVカット

● 商品の注意：洗濯の際は、裏側の洗濯表示に従ってください。

● 商品の保証：商品の品質に問題がある場合は、ご購入日より1年間保証いたします。

● 商品の返品：商品の返品は、商品到着日より1週間以内、未使用かつタグ付きの場合に限ります。

● 商品のお問い合わせ：お問い合わせは、nankr.jpのお問い合わせフォームからお願いいたします。



nankr.jp

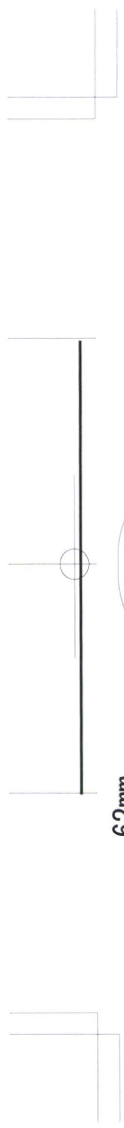


沖縄県全国版

nankr.jp

この商品は、取扱い説明書を必ず読みながらご使用ください。
 (研究代表者:加藤慶)により製作されました。

写真:NAO デザイン:加藤慶



62mm



製品情報等記載欄

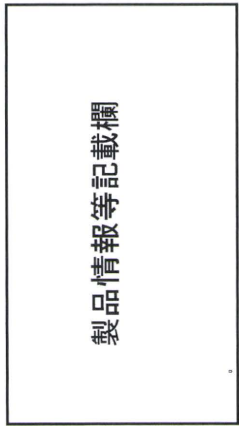


photo:saoOshiro
design:hitoshi

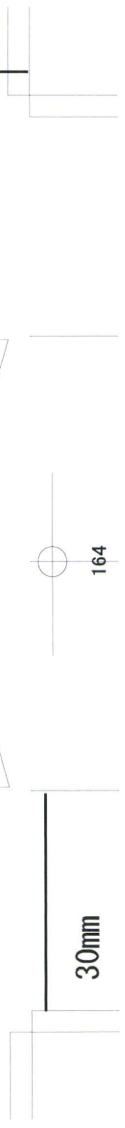
思納村宮ピーチ

南中継定版
nankr.jp



62mm

40mm



30mm

164



製品情報等記載欄



photo:Gida
design:hitoshi

ハイビスカス

nankr.jp
沖縄限定版



製品情報等記載欄

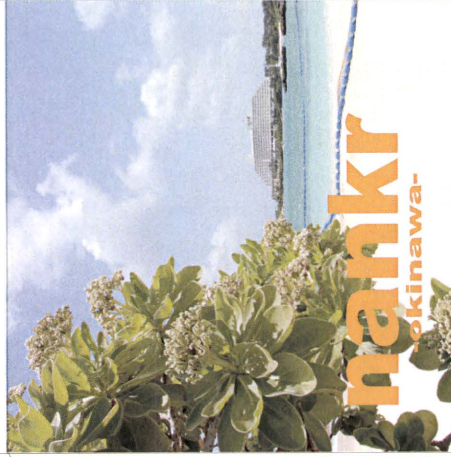


photo:saoOshiro
design:hitoshi

島納村遊ビ一子

沖繩限定版
nankr.jp



製品情報等記載欄



photo:saoOshiro
design:hitoshi

恩納村営ビーチ

nankr.jp
沖縄発！全国版

裏側

※監督官庁の指導に従うこと。

nankr
-okinawa-

「nankr(なんくる)」は、沖縄県のHIVの感染の状況を改善するために、沖縄で生まれた団体です。県内外の、行政、専門家、活動グループなどを情報でつなぎながら、協働で沖縄の性的健康(SexualHealth)の改善に取り組んでいます。

<http://nankr.jp/>

取扱説明書

●この取扱説明書は必ず読んでからご使用ください。
●コンドームの正しい使用法は、裏面に説明があり、より詳しくは必ずこの取扱説明書でも読んでおきましょう。

★使用上の注意
①この取扱説明書は、1紙につき1回限りです。その複製、新しいコンドームをご使用ください。②コンドームの使用は、1回につき1回限りです。その複製、新しいコンドームをご使用ください。③この取扱説明書は、必ず読んでからご使用ください。④この取扱説明書は、必ず読んでからご使用ください。⑤この取扱説明書は、必ず読んでからご使用ください。⑥この取扱説明書は、必ず読んでからご使用ください。⑦この取扱説明書は、必ず読んでからご使用ください。⑧この取扱説明書は、必ず読んでからご使用ください。⑨この取扱説明書は、必ず読んでからご使用ください。⑩この取扱説明書は、必ず読んでからご使用ください。

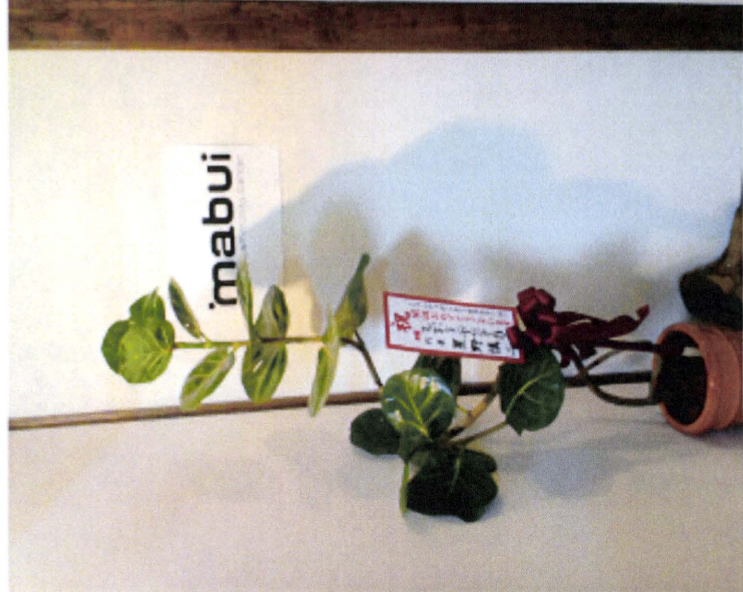
①コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。②コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。③コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。④コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑤コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑥コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑦コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑧コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑨コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑩コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。

⑪コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑫コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑬コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑭コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑮コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑯コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑰コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑱コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑲コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。⑳コンドームは、必ず正しい方法で装着してください。



このコンドームは、厚生労働省エイズ対策研究事業(研究代表者 加藤豊)により製作されました。

沖縄コミュニケーションmabui



厚生労働省 同性愛者等コミュニケーションセンター事業/美施者/厚生労働省研究班(研究代表者:加藤 慶)

Message from OKINAWA

Senkaku islands



Yonaguni Island

Yaeyama Islands

Miyako Islands

Iriomote Island

Ishigaki Island

Hateruma Island

Our Life

僕らはみんなこの島で生きている



(僕たちはこの島で生きている)

この島に吹く風はあたたかくて優しい
だから
ここにはあたたかくて優しい人が住む
沖縄でゲイとして生きることには
いろいろ難しいこともあるけれど
それでも僕たちはこの島で生きている
同じゲイの仲間たちと

ここは小さな島だからゲイの存在は見えにくい
ここは小さな島だからHIV／エイズの現実もきびしい
だけど、不安や孤独に押しつぶされそうになった時には
みんなここで一緒に生きていることを思い出してほしい
僕たちを理解して支えてくれる人たちもいることを知ってほしい

おなじ立場の人々が支え合い
ちがう立場の人々が理解し合い
みんながつながっていけば
僕たちの島に吹く風は
もつとあたたかく、もつと優しくなっていくのだから

Message
from

OKINAWA

僕たちはこの島で生きている [Message from OKINAWA]	1
笑顔で生きていこう！ ok (飲食業 40代)	2
自分ひとりではかかえ切れない wave (ライター 24歳)	4
HIVとの付き合い方 匿名希望 (男性 40代)	5
3年目の決意 K2 (事務職 20代)	6
彼氏とする笑顔のセーファーSEX G.K (学生 20代)	8
2回目の成人式 サハエ (会社員 41歳)	10
それでも生きてかかった 匿名希望 (男性 20代)	12
ひとつの出会いが教えてくれた eo (専門職 30代)	14
「いってきます」と「おかえり」の間に GS (会社員 20代)	16
20年後の自分 洋子 (男性 40代)	18
ポジティブでも決して人ではない GREEN (兼業主夫 20代)	20
セーファーセックスは自分自身のために T.K (自営業 30代)	22
<hr/>	
[Vanillaの談笑しホト] HIV検査はなんくるないであろ	24
HIV検査はメリットしかない!! 俣山正男	27
<hr/>	
アロハエイズは僕たちの味方だ！ [看護師／医師／カウンセラー／デザイナー／ライター]	28
<hr/>	
[自営業] 不意に思ったら...	32



毎日、仕事のこと、恋愛のこと、人間関係のこと…日々のストレスを溜め込んで来た人は色々な話をする。もちろんおかしくお腹を抱えて転げるほど笑ちやう話も。そんな中、誰にも話せない大事な大事な話を打ち明けられることも、ある。

「実はね…」

初めての告白に戸惑う自分がいた。

返事を返せずに黙つて話を聞いていた。

最後まで彼の話を聞いて辛かった。

でも本人はその何倍の辛さであつたらうと思うと俺は泣いてるところじゃないと思つた。

何が出来るのか…。側にいる人間としてどんなことが、今、出来るのか。

感染した友達はいみなそれぞれに口を押えて言う。

「この哀しみはもう誰にも味わつて欲しくない」

一刻も早く特效薬が出来てこの哀しみを過去の出来事に出来たら良いのと思つた。

だからそれまでみんなを助け合つて生きて行こう。

今日を明日を毎日、笑顔で生きて行こう。

HIVとの付き合い方

匿名希望 (男性 / 40代)

「生懸命生きてきたり、辛い哀しい事が起ると人間だから、心が少し壊れます。疲れたら休む、そして自分にとって心地良いものと接する。楽天的であろうと努める事。悩みを自分の中だけで納めてしまわず愚痴を言える相手を持つこと…。自己否定しないこと…」

これは20年住んでいた東京を離れる時に、友達からもらったメッセージです。

その時、自分の心も大きく壊れていました。HIVが原因ではなく他の小さなトラブルの積み重ねによるものでした。僕が初めてHIVの宣告を受けたのは9年前です。自分でも驚く程静かな気持ちで受け入れる事が出来ました。

幸いにも自分は回りの人に恵まれ、家族、友人、仕事の仲間にかミングアウトをし、受け入れてもらう事が出来ました。もちろん思い悩む事は多少ありますが、なぜか未来は明るいもののように感じます。一年程まえから治療のための薬を始めたが、とても快調に過ぎています。始めるまでは薬には大きな抵抗があり、随分こたえていましたが、今では適切な時期に進めてくれた先生には大変感謝しています。今は毎朝のビタミン剤だと思って服用していますが…

治療を始めてから、良かった事は、自分の習慣をきちんとコントロールするようになった事です。

僕は最近この病気は戦って克服するものではないと感じています。むしろ共存するもの。少し乱暴に言えば、体の中に凶暴な獣と割と大人しいペットを飼っているようなもの…。上手く

付き合い方は仲良くやっています。毎日忙しく面倒を見ないといけないけど、決してかみ殺す様な事はしません。もちろん、人には勧められませんが…

いま、みんなが出来ることは…、感染しない方法に注意すること。決して他人事では無いのです。特に若い人には早めに検査を受けて欲しい。少しの勇気は必要ですが、自分と自分を愛する人達の事を考えれば出来るはず。どの様な結果がでも自分をサポートしてくれる人達は必ず表われます。

早ければ早いほどいいのです。そして、今苦しんでいる人はどうか自分を許してしっかりと現実を受け入れて下さい。

最後に、今、自分を支えてくれる家族、友人、病院の方々、そして一番近くにいるパートナーに口では上手く言えませんが、心から感謝しています。



自分ひとりではかかえ切れない

wave (フリーター / 24歳)

HIVは中学校の時代から学習をしてきていただければ、特に身近に感じたことはなかったです。大学で公衆衛生学の講義で沖縄の現状などを知り、身近に感じ始めました。このとき初めて、保健所に検査に行きました。

特に、リスクなことはしたこともなかったけども、待ち時間が怖かったのを覚えています。もし感染していたらどうしようかと考えていました。大学以降の相手とは検査にお互い行くようにしていました。

身近に感染者がいて話を聞いたことがないのもあって、僕にとってのHIVは見えないものだし、情報でしかないため、身近なのに遠い存在な感じが今でもしています。

病気は誰でもなりたくてなっていないと思います。病気に罹ってしまったら、それと上手く付き合っていくかなければいけません。でも一人で全部を抱えるのはとても大変だと思います。家族や友人、相手などをそばにいて支えてくれるだけで、少しでも前向きに生活していけるような気がします。

人それぞれ考え方の違いはあると思いますが、もし自分が重い病気に罹ってしまった場合は一人で抱える自信がありません。たぶん凄くネガティブになっていると思います。そのときに、周りにいる人間がこの病気に対する知識や理解をもてればすごく生活がしやすいと思います。

一度入院したことがあり、そのときに付き合っている人、友達が色々支えてくれました。今でも、感謝しています。

HIVに対する知識、理解をもてれば、相手のため、自

分のために感染予防もしつかりできるし、もし身近な人が感染してしまった場合でも、少しでも支えになってあげられると思います。

皆が笑って一緒に生活していくために、一人でも多くの理解者が増えることを願い、自分も理解者の一員になっていきたいです。



3年目の決意

K2 (事務職 / 20代)

今振り返ってみると時間が経つのは早く、那覇に住み始めて3年が経ちました。

田舎生まれの私にはこの街がとても新鮮で、私の一番はしいものがそこにはありませんでした。それは、那覇市内にある沖縄のゲイが集まる小さなスポットです。厳密に言うのなら「ゲイがゲイとしてお互いを認め合え、なおかつそれが当たり前前の社会」です。

私がこの街に出てくるまでは、自分自身がゲイとしてその身を明かして生きていくこととてもじゃないですができませんでした。単に言いつらいということかもしれませんが、それは私の育っていた環境の中にもその原因があると私は思います。

その一つとして私が小学生の頃にいじめがありました。最終的にはいじめ自体自然消滅したのですが、今日を閉じて考えても、心が癒むご方ないいじめでした。

一人の子をクラス中で無視したり、暴力をふるい、物を隠したり…。

私も加害者の一人であり、相当ひどいことをしたという過去があります。

私が高校生にならたある日、私のセクシャルティに気がついた時、ふと思つたのです。

「僕がゲイだと誰かに知られたら、次は僕がいじめられるんじゃないか」

私だけじゃない。私の兄妹は？ 親は？ 一人に知られればこの狭い地域の中知られればみんなに隠してしまうことなんか絶

対できない、確実に家族に迷惑がかかってしまう。

ましてや私は本家の長男、親にも申し訳が立たない、いじめていた内の一人なのに何言ってるんだって感じてすよね(笑)。

でも、嘘をつくしかない。身を守るため、迷惑をかけないため、嘘でもう一人の私を作らなくては。

その頃、周りは思春期の盛りだったので、同級生の会話ではHな話ばかり、そんな中、興味のない女の子の話に無理についていたりしました。幸い(？)な事に知識の足りないところはもつりスケベと言うレッテルのお陰でとれだけ助けられたところがあったか(笑)。

しかし、ゲイという自分が嫌で、体言の授業も極力着替えば周りに人がいない状況でした。トイしたつて連れシヨ、なんかしたくなかつた。ホモネタで担任や同級生が笑いを取る時も無理して笑いました。どれもこれも知られてしまった時、みんなに嫌われたく無かつたから気をつけられることは生懸命隠したつもりです。

でも、本当はそんな自分が嫌で…。なにがどうしてゲイとして生まれたのか悩みました。

ゲイじゃなかつたらこんなに悩まなかつたのに、悩んでも答えが出るわけじゃなく男が好きなんだと悩むたびに自覚するだけでした。でも、それが死ぬほど嫌でした。

それが私のかつての生活です。

私はよい友人を持つたと思います。とても良い思い出を作る事

ができたと思います。しかし、本当の事、本当の私を伝えることができず、嘘しか言えないことが今でも辛いです。

本当のことを話すことでという未来が待ちうけているのか怖いから。

現在の生活では当たり前のように、ゲイとしての自分をさらけ出せる仲間や先輩、理解のある異性愛者の方とも知り合うことができて今までの生活を満喫できています。しかし、ゲイとしての自分を打ち明けられる環境がない、または自分自身を認められないゲイも数多くいると思います。それはとても辛く、寂しいことだと私は考えます。だって埋んでもないウソをつかなければならぬから。

私も遠くない将来、現実と面と向かつて闘わなくてはなりません。今まで避けてきたけど、本当は避けられない事だと思つています。大切な人にウソをつきたくないから。自分自身にウソをつきたくないから。



彼氏とする笑顔のセーファーSEX G.K (学生/20代)

自分には今大切な彼氏がいる。ちなみにSEXは自分がオチ。あ、これは知らない情報(笑)。

セーファーSEXで発展場とか行かない自分にとって他人事のように感じてた部分があった。ぶっちゃけ付き合ってる恋人と話しただらセーファーSEXなんてする必要ないと思ってた。あ、もちろんお互い検査した後の話だけど。友達にそのことを話した時、彼氏の浮気が原因でSTDうつされるケースも結構あるから彼氏とのSEXでもゴムつけたほうがいいよ、って言われたのに対して、俺の彼氏は浮気なんて絶対しないって反論した。そしたら、みんな誰しもうそ思ってるんだよ、て。

今思うとすごく恥ずかしい限りなんだけど、今まで彼氏とSEXするときにゴムつけてSEXしたことってなかった。STDうつされたことはなかったけど、それもただ運がよかつただけなのかも知れない。

あるとき彼氏にゴムつけてしようって言われたんだ。そのときは「あんな言い合いをするくらいだから、浮気を疑われてるのかな？」てちよとシヨクだった(笑)。彼氏のお願いだし、最初はしぶしぶ付けてた。でも今は違う。ゴムつけてSEXすることは彼氏を大切に想って、彼氏の体を大切にするひとつの手段なんだ。こ気づいた。誰もが彼氏を疑うのを前提にSEXするのは嫌だし、しないと思うんだけど、ゴムつけてSEXするのて相手を疑うとかそういう次元の話じゃないて気づいたんだ。

ゴムつけると体感がなくなるなんて本人の暗示。同じ暗示なら、ゴムつけることで相手の体を大事にできるって考えたほうが

いいじゃんね！これは暗示でいうより事実なんだけどさ(笑)。

ゴムつけてSEXするのが当然になって、この先もずっと使い続ける自信ができた。スポーツでもよく言うじゃん？練習で出来ないことは本番でも出来ないって。なんか例えが合ってるない気もするけどそんなかんじ(笑)。

今はちゃんとゴムつけてやってるよ。そしたらお互い前よりもSEX終わった後なんか笑顔でキスとかしてる気がする。

